事業所　　ケット・シー・ガーデンⅡ　　支援プログラム

法人（事業所）理念		親も子もいきいきと生きられるように。地域福祉の発展と充実に寄与します。 ◇家庭や学校以外に生活能力の向上の場や社会との交流の場を提供する事で個々の子どもや保護者様の願いに寄り添った支援を行います。			
支援方針		◇様々な活動の場を用意し、子どもの「できた」を増やすことで、その子らしい成長を支援していきます。 ◇アニマルセラピーを活用し、動物と触れ合うことでリラックスし安心できる空間を提供します。			
営業時間		平日	10時00分	～	19時00分
		学校休業日（土曜日）	10時00分	～	19時00分
送迎実施の有無		送迎有り 原則として女児の送迎は女性職員で行います。			
本人支援	健康生活	自分の健康状態を意識できるように睡眠・食事・入浴などの基本的生活リズムを支援します。加えて、食事の偏りがあった場合は少しづつ食べられるものが増えるようにおやつや料理作りに挑戦します。			
	運動感覚	活動では季節を問わず公園やプール、体育館に行き運動が得意な子は伸ばせるように、苦手な子はスモールステップで身体を動かし、できることを少しずつ増やしていけるように寄り添った支援を行います。手先を使った活動として折り紙やアイロンビーズ等の制作などにも取り組んでいます。			
	認知行動	動きたい欲求を満たせるようにたくさん外で身体を動かしたり庭にある大型トランポリンやブランコで運動することが可能です。また、動くことが苦手な場合は室内の活動から始めて過ごしずつ外への活動へ繋げていく支援を行っていきます。			
	言語コミュニケーション	様々な活動や体験を通して相手の意図を汲んだり、自分の意思を伝えたりする等、円滑なコミュニケーションを身につけるための支援を行います。 職員や他児以外にもボランティアの方等様々な人との関わりの中からコミュニケーション能力の向上を目指していきます。			
	人間関係社会性	人との関係性に気づき、安定した人間関係を形成するための支援を行います。それを元に、周囲に無関心な行動から他者との関わりを促し支援することで孤立を防ぎ社会性の発芽を支援します。トラブルがあった際は、支援員が寄り添って解決できるよう手助けします。			
家族支援		子どもの成長・発達に関することなど、家庭の抱える悩みや困りについて相談の機会を設けます。 アプリを利用して外部との情報発信やお知らせを定期的に行っています。			
地域支援地域連携		障がいにより、子どもの社会生活や経験の範囲が制限されてしまわないように子どもの社会体験の幅を広げていく支援をします。地域で行われる多様な行事への参加や、ボランティアの受入れによって積極的に地域と関わりを持ちます。			
移行支援		集団での活動について注力し、より多くの人と関わることを促すことで円滑な移行を支援します。 学校との連携を図ることで移行できるように支援していきます。			
職員の質の向上		積極的に外部講師を研修に招き、その成果を普段の仕事の中で活かせるように普段から努力しています。日常的にミーティングを実施し、職員が個々の児童や種々の活動に共通理解を図り支援にあたります。			
主な行事等		正月遊び・神社巡り・豆まき・恵方巻作り・ひな祭りパーティー・お花見・子どもの日お祝い会・お披露目会（希望者）・夏祭り・体育大会・ハロウィンパーティー・クリスマス会　等			